

# 第5回市議会定例会

## 一般会計など補正予算を可決 交通安全条例など決まる 一般質問に15名

市政運営について熱い論議

# かすがい

市議会だより

### 主な内容

- 第5回定例会 ..... 2~3P
- 請願審議 ..... 3P
- 一般質問 ..... 4~8P



KASUGAI CITY COUNCIL

2002.2 第 17 号

市議会だよりは、環境保護のため再生紙を使用しています。

# 一般会計など補正予算6件を可決 交通安全条例など9件を可決 人事案件2件を了承

平成13年  
第5回定例会

平成13年第5回定例会は11月29日から12月13日までの15日間の会期で行われました。

定例会では、上程された補正予算6件、条例9件、人事案件2件、請願6件について審議しました。

その結果、請願6件は不採択とし、補正予算、条例はすべて可決、人事案件2件を了承しました。

## 補正予算

総額12億1841万円の補正予算を可決しました。

内訳は一般会計補正額3億8236万6000円、交通災害等共済事業特別会計補正額410万円、国民健康保険事業特別会計補正額7億538万5000円、松戸土地地区画整理事業特別会計補正額1262万1000円（減額）、勝川駅周辺総合整備事業特別会計補正額609万1000円（減額）、公共下水道事業特別会計補正額1億4527万1000円です。

一般会計補正額の主な内容は、福祉施策推進のため、グループホーム整備補助、高齢者住宅改

修費助成、児童手当の受給者増加に対応するための扶助費の増額、健康診断事業への受診者の増加、予防接種法の改正に伴うインフルエンザ予防接種のための経費の補正、高座線整備のための用地購入費の補正などです。

特別会計のうち、国民健康保険事業特別会計補正額は、老人保健拠出金が主なものです。公共下水道事業特別会計補正額は、高蔵寺浄化センター汚泥処理棟整備のための補正が主なものです。

その他、各会計とも、給与関係条例などの改正に伴い、人件費を減額しました。



## 条例

### 交通安全条例

本市における交通安全の確保に関する施策の基本となる事項を定めることにより、交通安全に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって現在及び将来の市民の安全で快適な生活の実現に寄与するため、定めるもので、主な内容は次のとおりです。

- 一、交通安全の確保について、市、市民及び事業者の責務を規定するもの
- 二、市長は、交通安全を確保するため良好な道路交通環境の確保などに努めることとするもの
- 三、市長は、市民の日常生活及び交通の支障を防止するため、違法駐車などの防止及び暴走行などの防止運動の推進に努めることとするものなど15条からなるものです。

職員の公益法人等への派遣等に関する条例

地方公務員の派遣等に関する法律に基づき、公益法人等への職員の派遣等について必要な事項を定めるものです。

火災予防条例の一部を改正する条例  
消防法の一部改正及び危険物

の規制に関する政令の一部改正に伴い、規定を整備するものです。

児童遊園の設置および管理に関する条例の一部を改正する条例

市営住宅建て替えのため、東野住宅第2児童遊園を廃止するものです。

その他、一部を条例改正  
市議会議員の報酬、特別職の職員、常勤の監査委員及び、職員の給与などを減額する条例5件です。

## 人事案件

人事案件2件を了承

人権擁護委員に船橋慎治、天野幹雄両氏の推薦を了承しました。



## 第 5 回 定 例 会

### ◇ 上程議案と審議結果 ◇

#### 補正予算.....6件

|                                       |            |
|---------------------------------------|------------|
| 平成13年度一般会計補正予算.....                   | 原案可決（全会一致） |
| 平成13年度交通災害等共済事業特別会計補正予算.....          | 原案可決（全会一致） |
| 平成13年度国民健康保険事業特別会計補正予算.....           | 原案可決（全会一致） |
| 平成13年度春日井都市計画松河戸土地区画整理事業特別会計補正予算..... | 原案可決（全会一致） |
| 平成13年度勝川駅周辺総合整備事業特別会計補正予算.....        | 原案可決（全会一致） |
| 平成13年度公共下水道事業特別会計補正予算.....            | 原案可決（全会一致） |

#### 条 例.....9件

|                                      |            |
|--------------------------------------|------------|
| 交通安全条例.....                          | 原案可決（全会一致） |
| 職員の公益法人等への派遣等に関する条例.....             | 原案可決（賛成多数） |
| 火災予防条例の一部を改正する条例.....                | 原案可決（賛成多数） |
| 児童遊園の設置および管理に関する条例の一部を改正する条例.....    | 原案可決（全会一致） |
| 議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例..... | 原案可決（全会一致） |
| 特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例.....       | 原案可決（全会一致） |
| 常勤の監査委員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例.....  | 原案可決（全会一致） |
| 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例.....           | 原案可決（全会一致） |
| 企業職員の給与の種類および基準を定める条例の一部を改正する条例..... | 原案可決（全会一致） |

#### 人事案件.....2件

|                |            |
|----------------|------------|
| 人権擁護委員の推薦..... | 異議なし（全会一致） |
| 人権擁護委員の推薦..... | 異議なし（全会一致） |

### 請 願 審 議

第5回定例会に6件の請願が提出され、委員会に付託し審査しました。その後、本会議で委員長の審査結果報告の後、採決し、結果は次のとおりです。

保育料の引き下げを願う請願書（提出者「春日井保育連絡会」）

不採択

学童保育の充実を求める請願書（提出者「春日井市学童保育連絡協議会」）

不採択

「少人数学級の早期実現を求める」請願書（提出者「春日井・30人以下学級を実現する会」）

不採択

「国民のねがう社会福祉の拡充を求める意見書」の提出を求める請願書（提出者「愛知保育団体連絡協議会」）

不採択

保育所「最低基準」の改善を求める意見書の提出に関する請願書（提出者「愛知保育団体連絡協議会」）

不採択

保育料の保護者負担軽減のために国の財政措置を求める意見書の提出に関する請願書（提出者「愛知保育団体連絡協議会」）

不採択



# 市政全般にわたる問題について質問します

一般質問は、市当局に対し施策・事業などの現状や将来計画の考え方など、市民に密着した問題をただすため行うものです。

(一般質問については、質問者から提出された原稿で掲載しております。)

## 水道料金の集合住宅各戸検針について

質問者 前川 銃一

【質問】当市の集合住宅水道料金の請求は、管理者に一括請求、一括納付となっている。

これを、市民サービスの 일환として、一戸建てと同じ条件となるように、民間集合住宅の検針実施条件を緩和し、遠隔指示式メーターの設置及び取替え補助とか、8年ごとの各戸の水道メーターの取替えを一戸建てと同様に当市が実施するよう住民の要求が強くなっている。これに対する春日井市の姿勢を問う。



【答弁】3階建て以上の中・高層住宅については、管理者に料金を一括請求する方法と管理者に設置していただいた集中検針方式の遠隔指示式水道メーターにより各戸検針、各戸請求を行

う方法があります。

一戸建てと同様という事については、今後の業務運営のあり方とも関連がありますので、種々の面から調査検討をしてまいります。

## ソーシャルスキル教育について

質問者 後藤 正夫

【質問】ソーシャルスキルとは、人と付き合う技術、良好な人間関係をつくる能力、人付き合いのコツです。価値観の多様化、少子化、核家族化などの社会形態の変化によって、いじめ、不登校などの学校不適応現象が増えている。

心理的ストレスの影響が背景にあり、その発生要因に、本来、自然に身につくソーシャルスキルの欠如が指摘されている。学校でのソーシャルスキル教育の試行と見解を問う。

【答弁】子どもたちへの人間関係づくりの指導は日ごろの教育活動の中で行っていますが、社会の変化などにより人間関係づくりの苦手な子どもたちが増えてきています。教育現場で意図的に人間関係づくりのスキルを取り入れることは必要なことであり、今後、いじめ、不登校な

どの問題行動やソーシャルスキルに対して研修会や事例研究会で取り上げ、各小中学校で取り組んでいくよう指導してまいります。



## 生活環境の整備ー下水について

質問者 伊藤 太

【質問】春日井市の下水の整備計画は、市街化区域及び市街化想定区域を公共下水道で整備する方針に基づき進められている。しかし、計画区域外をどうするのか、区域内でも普及率の伸び1%の現状から、完成までに長い年月を要する地区もある。市域全体を見て、公共下水道と共に農業集落排水事業、合併浄化槽への切り替え促進などの方法で、早期に地域に合った下水の整備計画を進める考えは。

【答弁】下水道基本計画に基づく計画区域の整備完了までには、長期間を要することが予想されますので、将来的には他の整備手法も視野に入れ、少しでも早く整備できるよう、基本計画の見直しも検討してまいります。

現在、農業集落排水事業を実施する計画はありませんが、水質保全並びに生活環境改善は重要な課題であり、今後、調査研究をしてまいります。

また、合併処理浄化槽への切り替えの促進を図ってまいります。

### 下水道のやくわり

|                     |                         |
|---------------------|-------------------------|
| 安全な町<br>【浸水防止】<br>  | さわやかな生活<br>【便所の水洗化】<br> |
| きれいな町<br>【環境保全】<br> | うつくしい自然<br>【水質保全】<br>   |

## 身体障害者福祉法、更生(育成)医療、指定医療機関について

質問者 伊藤 隆司

【質問】患者さんのメリットとして  
①巨額な手術費用の支払いが少額ですむ。

②障害者医療には含まれていない食事が含まれている。  
 ③障害者医療証が間に合わない時でも更生医療はさかのぼって更生認定日より利用ができる。  
 また、医療機関にも4つの大きなクリニックがあり、地域の基幹病院として早期に取り組むべきではないか。



【答弁】市民病院は、現在、腎臓及び耳鼻いんこう科の医療に関する更生医療施設として指定を受けていますが、更生医療の対象疾患は全部で13項目あります。

今後は、更生医療制度の利点を踏まえ、地域の基幹病院として中心的役割を果たすため必要な設備や体制の条件整備を進め、身体障害者の人たちが安心して治療を受けられるよう更生医療の拡大に順次努めてまいります。

## 名古屋空港について

質問者 田中 康則

【質問】味美地区に点在する空港買い上げ跡地を、①農園を利用する場合に水道施設、堆肥溝を設置できないか、②駐車場に転用することはできないか、を問う。また中部国際空港への定期便一元化は市にとって将来における大問題であり、県、国へ国内線存続に向けて強く働きかけるなど、子々孫々に禍根の残ることのないよう市はどのような対応を考えているのかを問う。



【答弁】市民農園の水道や堆肥溝の設置については、施設管理を利用者が行うことを条件に、国へ申請していきたいと考えています。

また、商店街の駐車場などへの利用について、規制緩和を図

るよう国へ要望してまいります。  
 一元化後の名古屋空港のあり方は、将来にわたる最重要課題の一つと認識し、「基本構想」の早期具体化あるいは自衛隊の管理する空港とならないよう、県知事への要望や国への働きかけを積極的に行っています。  
 今後も引き続き基本構想の具体化に向けて一層の努力を傾注してまいります。

## 技能功労者表彰の導入について

質問者 石原 名子

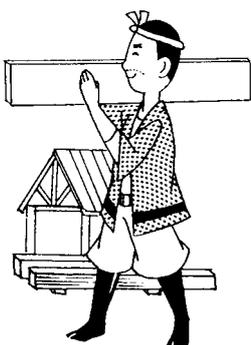
【質問】機械化が進むそれぞれの業種の中で長年の経験と熟練を必要とする手作りの分野において、この道一筋に生きてきた功労顕著な職人さん、熟練技能者をたたえ社会的、経済的地位及び技術水準の向上、また人材育成、後継者の育成に取り組む必要があると考える。  
 社会、経済を發展させ、人々の生活を豊かにする基本は、「ものづくり」である。その素晴らしさを継承していくために導入を問う。

【答弁】本市の表彰条例には産業功労、永年勤続表彰の制度があります。

産業界においては、商工会議

所における技術功労表彰制度や愛知県優秀技能者表彰制度があり、技能功労者への推薦などをいたしております。

独自の技能功労者表彰の導入につきましても、地域産業の育成という面などから、産業界と協議をしつつ、研究を進めてまいります。

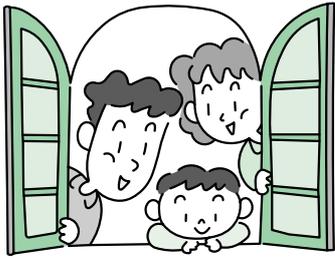


## 高値落札が続く入札のあり方を問う

質問者 中藤 幸子

【質問】4月から10月に実施された公共工事262件の指名競争入札の予定価格に対する落札価格の割合は、平均97・4%であり高値落札が続いている。予定価格総額約55億円に対し約1億4000万円の経費節減にしかならず、競争原理が働いているか疑問である。

①高値落札についてどう思つか。  
 ②「競争入札における競争性のより一層の確保」のために何をやっているのか。



【答弁】市が発注する工事については、国・県の工事積算基準に従って積算した適正な設計金額に基づき予定価格の範囲内で公正な競争の結果落札されたものであり、高値であるとの認識は持っておりません。

指名競争入札においては、競争性を高めるため、適正な業者数の選定などに配慮しています。

工事発注にあたっては、競争性の向上、市内業者の育成など総合的な観点から、常に改善に努めております。

### ごみ焼却発電の効率的利用について

質問者 田代 憲治

【質問】現在3・4号焼却炉を建設中ですが、発生するごみ焼却エネルギー発電の今後の利用計画はどのようであるか。

4基の焼却炉でどのくらいの発電容量があるのか。また、公共施設の電気を賄うことが出来るが、そのような考察はないのか。

なお、付加価値が発生すると思いますが、調査研究する計画を説明してほしい。

【答弁】発電能力は1・2号炉が1400kW、新3・4号炉が7000kWであり、施設の維持

管理、灰溶融炉の運転に利用することで、電力料金が年間約8億1000万円節減できます。

灰溶融炉から発生するスラッグやメタルを道路舗装の路盤材などへ再利用するため調査研究を進めるほか、焼却の余熱は排ガス処理や施設内の給湯、冷暖房福祉の里への熱供給にも利用してまいります。



### 市民病院内の喫煙場所の問題について

質問者 宮原 季彦

【質問】喫煙場所は一階に薬の待合前の中庭、正面玄関突き当たりの中庭、喫茶コーナーからドアを開けての中庭と3か所あ

りますが、すべて空間を利用した青空の下ですが、薬の待合前の喫煙場所は、開院後に雨をしのぐための軒を取り付けられたが雨は上からばかりでなく下からも吹き、巻き上げてくる。

そこで風雨・雪の寒さをしのぐための囲いなど、取り付けについてお考え、ご検討がありがたいか。



【答弁】市民病院は医療施設であり、健康を阻害する要因は排除すべきと考えます。たばこが嗜好品であることや喫煙権を認めたとしても、やはり禁煙をすすめるべきと考えます。ご指摘のありました喫煙場所は確かに快適ではありませんが、健康の保持に必要な医療を提供することを目的とする市民病院では、院内禁煙にご協力いただくようお願いするものであります。

### 緊急地域雇用創出 特別交付金の活用

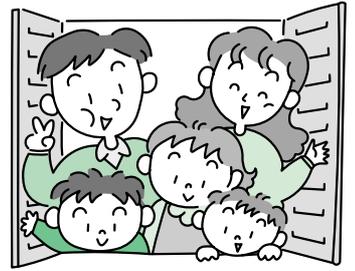
質問者 長屋 嘉巳

【質問】完全失業率53%以上と、厳しい経済環境となっている。私どもに寄せられる就職相談も増加している。不況により明日の生活に苦しんでいる市民が多くおられることも事実だ。失業率を当市にあてはめ考えると、今後の市財政運営の観点からも重大な課題と考える。

失業者の実態、状況をどうとらえているか、また新たな「緊急地域雇用創出特別交付金」制度の活用と事業計画について質問します。

【答弁】雇用情勢は依然として厳しい状況となっております。市では、商工会議所、職業安定所と連携して合同就職説明会を開催しています。また、雇用の場を提供するため、工業団地などへの企業誘致に努めてまいります。





緊急地域雇用創出特別交付金については、交付を積極的に受け、公共部門における緊急かつ臨時的な雇用の創出を図るための事業を実施してまいります。

## 地震災害対策について

質問者 宮地 隆

【質問】東海地震が来年中ごろにも発生など、時期を予測する諸説が発表されました。市民一人ひとりの備えが重要です。市の現状認識と今後の啓発活動について尋ねます。

また、管理者の不明な石碑の耐震調査、地震直後からのトイレ対策、災害弱者への対応、通勤途上での対応、同時多発火災への対応、高蔵寺弾薬庫の耐震性、通電火災のPR、などの問題と『防災のてびき』改訂の考えについて尋ねます。



【答弁】今回の東海地震などに関する一連の見直しは、想定範囲内であり、現在の地域防災計画で対応できるものと考えています。

災害対策は行政と市民が一体となつて対応していく必要があります。広報による啓発を始め、各種訓練や機会をとらえて、市民を巻き込んだ啓発活動に努めてまいります。

## 児童虐待防止について

質問者 内藤 富江

【質問】保護者の虐待により幼い子どもの命が奪われる事件が続発する中、児童虐待防止に最大限の努力を払うとして2000年5月児童虐待防止法が制定されました。

①法律制定後の春日井市の状況  
②専門職にある学校の教職員、保育士、保健婦など研修も含めどう周知されているか。  
③より強固な体制作りとして相談窓口の設置や専門の相談員の配置が必要と考えるが、市の考え方を問う。

【答弁】児童虐待に対する相談件数は、平成10年度に12件、11年度に9件、12年度に20件と増加傾向にあります。このため

児童虐待防止協議会を設置し、早期発見・早期対応に努めています。

また、保育士を児童相談所員との意見交換会や研修会に積極的に参加させています。

今後関係機関との連携を密にし、さらに体制の強化を図ってまいります。



## ドメスティック・バイオレンス対策について

質問者 伊藤 裕規

【質問】幼児虐待にもつながるDV（主に女性に対する家庭内暴力）対策で、緊急避難場所シ

ェルターの設置などを要望しながら二つの事を提案する。

①家庭暴力で着の身着のまま逃げ出てきた被害者が、「駆け込み寺」のような無条件で1日か2日泊まる場所を、今ある施設を使うなどで一刻も早く作ることに。これは傷ついた被害者が、身心もいやし、次への考える場所になる。

②被害者を一時的に受け入れる市民を募集し登録する協力体制を作ること。

## かけこみ女性センター

夫・恋人の暴力に悩むあなたをサポートします

【答弁】国ではDV防止法を踏まえ都道府県だけでなく、民間委託によるシェルターの確保が検討されています。市でも男女共同参画プランの策定を進める中で、DV防止への社会環境づくりや総合相談窓口体制の整備を盛り込んでいます。シェルターの確保には、被害の状況に応じた広域的な対応や安全対策などの多くの問題があり、民間団体との連携を含め、今後の課題として調査研究してまいります。

## 掲載以外の質問項目

- ・ボランティア活動の支援について
- ・ディーゼル車の排ガス対策及び廃てんぷら油の利用について
- ・子ども読書推進法の実現について
- ・ペイオフ解禁と対応策
- ・農地について
- ・介護保険について
- ・高齢者福祉問題



### 名古屋空港対策について

質問者 内田 謙

【質問】大型公共事業を行うときは、過大な需要予測をたてることがある。中部国際空港の場合も、当初の需要予測は大幅に下方修正された。旧運輸省は、関西国際空港を例に、運用次第で大幅に離発着回数を増やせる試算を行った。在日外国航空会社協議会は、「名古屋空港の滑走路の使用率は飽和点からはほど遠い」と指摘した。

県財政も極めて厳しい。新空港建設中止を県に働きかけるべきだ。

【答弁】中部国際空港建設は、将来の中部圏全体の発展に関わる事業であり、国・県などにおいて検討がなされ、推進が図られています。

名古屋空港は、中部国際空港との関係を整理しつつ、基本構想に掲げられた民間空港としての活用方針のもと、長期的な視野に立って考えていくことが重要であります。

このように、二つの空港は、将来の中部圏全体に関わる問題であり、地域の発展にとつても重要な課題であるので、今後とも十分な議論を尽くしてまいります。

### 駐車場問題

質問者 蟹江 光正

【質問】PFIすなわち、プライベート・ファイナンス・インシアティブは英国で生まれた「民間主導による公共事業」の事である。

第三セクター方式が各地で破たんしている今日、21世紀の社会資本整備は民間企業が日ごろ培ってきたノウハウを生かし、設計から経営まで受け持つという事業形態に移行していく方向性は必定である。

試行として駐車場難のJR高蔵寺、春日井駅周辺に立体駐車場の整備を提案する。

【答弁】PFI方式については、幾つかの自治体で様々な分野の

事業に導入への試みが行われており、施設を安く提供できるメリットがある反面、契約事務や実施手続の複雑さなどの課題もあると言われています。

ご提案の立体駐車場の整備についても、導入によるメリットとデメリットを慎重に見極める必要があります、引き続き調査研究してまいります。



### 平成14年第1回 定例会予定

2月26日(火)

本会議 市長市政方針説明

2月28日(木)

本会議 市政方針に対する質問

3月1日(金)

本会議 市政方針に対する質問

提案理由説明

3月4日(月)

本会議 提案理由説明

### 編集後記

お層蘇気分もそこそこに松の内も明け、早速の編集作業となりました。皆様はどのような新春をお迎えでしょうか。今回は交通安全条例を制定するに当たり、他市にない違法駐車などや暴走行などの防止に関する事項を盛り込んだことが特徴となっています。

また、情報公開を進めるため一般質問に多くの紙面を割り振りました。

興味を持って読んでいただけるような魅力ある議会報とするよう今年も頑張りますのでよろしくお願いたします。

編集委員一同

- 3月6日(水) 本会議(質疑)
- 3月7日(木)・13日(水) 各常任委員会
- 3月14日(木)・15日(金) 本会議(一般質問)
- 3月19日(火) 本会議委員長報告・討論採決

議事の都合により日程が変更になる場合がありますので、詳しくは議会事務局までお問い合わせ下さい。(☎85・6492)